

特集

わたしたちの
地域を守る消防団



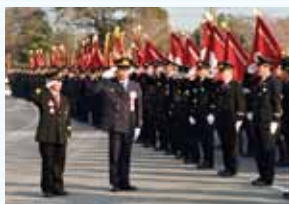
今月のカバー

アジサイ

市内各地でアジサイが見頃を迎えています。花に見えるところは「がく」で、土の酸性度によって色が変わると言われています。雨が降ると一層趣を増すアジサイ。傘を片手に観察してみてください。

目次

- 03 大人の社会見学
 飴屋敷跡
- 04 在日米軍再編について
- 06 特集
 わたしたちの地域を守る消防団
- 12 街フォトスクラップ
- 16 各保育サービスをご利用ください
- 18 国民健康保険税が一部変わりました
- 19 ばらのまちかのや認証品ができました
- 20 情報掲示板
- 24 Health Care まちの保健室
- 25 市民のひろば
- 26 地域おこし協力隊かのや活動レポート、
 Close Up
- 27 明日への扉
 永吉 潤郎 さん



統計情報

平成27年 5月 1日現在(前月比)

人口 / 103,560人(+469)

男性 / 49,076人(+329)

女性 / 54,484人(+140)

世帯 / 45,645世帯(+341)

面積 / 448.33km²

市の花 ばら

ゴールドラッシュ

海外では「デュカット」の名称で販売。純黄の花色は褪色が非常に少なく、花形も剣弁高芯咲きで美しい花です。



鹿屋市広報

鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
 鹿屋市ラジオ広報番組
F Mかのや(77.2MHz)
 (月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater

映画情報 博士と彼女のセオリー



「車椅子の天才物理学者」として知られるスティーヴン・ホーキング博士と、その偉業を支えた女性との知られざる実話にスポットを当てた、心揺さぶられる愛の物語。

6/27 土 ~ 7/10 金

◎上映時間 (124分)

① 10時 ~ ② 13時 ~ ③ 16時 ~ ④ 19時 ~

◎鑑賞料

一般 / 1,800円 高・大学生 / 1,500円

中学生以下 / 1,000円 60歳以上 / 1,000円

問 リナシティかのや ☎ 35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。また他の割引券との併用はできません。



割引券をお持ちの人に300円
 (60歳以上を除く)中学生以下は200円
 を割引します。
特別割引券
 博士と彼女のセオリー

大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

あめやしきあはと 飴屋敷跡



吾平町上名



ナビゲーター

鹿屋市
文化財保護審議会委員
ひろなり
海老原 寛業 さん

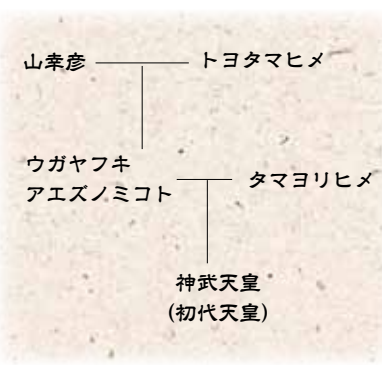


吾平町上名の飴屋敷跡。実はこの場所は「吾平山上陵」とも深い関わりがある場所です。

今回は鹿屋市文化財保護審議会委員で吾平山上陵ガイドでもある海老原さんに飴屋敷跡について紹介していただきました。

ご存知のとおり「吾平山上陵」には初代天皇である「神武天皇」の両親「ウガヤフキアエズノミコト」、「タマヨリヒメ」の御霊が祭られています。

「ウガヤフキアエズノミコト」のお話は、日本初の歴史書



とされる「古事記」や「日本書紀」といった1,000年以上も前に書かれた書物に「日向神話」として紹介されています。さて、吾平町の地名としても残る飴屋敷跡ですが、この場所も神話の舞台として大変大きな役割を果たしています。話は「ウガヤフキアエズノミコト」を母「トヨタマヒメ」が出産した時までさかのぼります。

「トヨタマヒメ」は夫の「山幸彦」に、「出産の時は本来の姿に戻らなければなりません。絶対に見ないでください」とお願いしました。



実は「トヨタマヒメ」は海の神様であり、本当の姿は大きな「わに」でした。しかし不思議に思った「山幸彦」は、約束を破り覗いてしまいます。

心外に思った「トヨタマヒメ」は産んだばかりの「ウガヤフキアエズノミコト」を残し、海に帰ってしまいました。

乳飲み子を残された「山幸彦」は悲嘆にくれました。そこに一人の老婆が現れ、母乳の代わりに飴を練り、その飴のおかげで成育できたそうです。

この飴屋敷跡はその飴を差上げた人の住宅跡と伝えられており、現在敷地内には案内看板や昭和10年の地方行幸で昭和天皇が吾平山上陵を訪問された際の記念碑が残っています。

皆さんも「吾平山上陵」を訪れた際には、飴屋敷跡にも立ち寄って、神話の世界に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

在日米軍再編について防衛省から説明が行われました

5月18日（月）に、防衛省の原田政務官が来庁し、中西市長、下本地議長及び原口副市長に、空中給油機 KC-130 の鹿屋基地における訓練概要等の説明がありました。

これは、平成18年5月の「再編の実施のための日米ロードマップ」における空中給油機 KC-130 の海上自衛隊鹿屋基地へのローテーション展開について、日米間の協議が一定程度進んだことによるものです。

今後市としては、今回の説明内容を精査し、国から詳細な情報提供をいただきながら、市民の皆さんに対して丁寧に説明を行い、そして、市議会、地域、住民の声を伺いながら、市民の安全安心を第一に考えて対応してまいります。



▲ KC-130

※空中給油機 KC-130とは

空中給油のほか人員・物資の輸送などを目的とした4発エンジンの多目的輸送機で、大きさは鹿屋基地に配備されているP-3Cとほぼ同じ大きさで、出力が同程度のエンジンを4機搭載しています。



▲ 6月4日、基地周辺町内会や各種団体等で構成する基地関係連絡協議会において説明を行いました。

鹿屋基地に係る在日米軍再編の経過

在日米軍の再編は、抑止力の維持を図りつつ、米軍基地が集中する沖縄の負担を軽減するため、在日米軍や自衛隊の配置などを見直すものです。

鹿屋基地関係では、右図のとおり KC-130 部隊の普天間基地から岩国基地への移駐（平成26年8月完了）、空母艦載機の厚木基地から岩国基地への移駐（平成29年予定）に伴い、KC-130 部隊の鹿屋基地・グアムでの訓練及び運用のローテーション展開が予定されているところです。

◎平成17年10月29日

「日米同盟：未来のための変革と再編」（中間報告）

○普天間飛行場から岩国飛行場に移駐されることとなっている KC-130 については、他の移駐先として、海上自衛隊鹿屋基地が優先して、検討される。（※鹿屋基地関係分 抜粋）

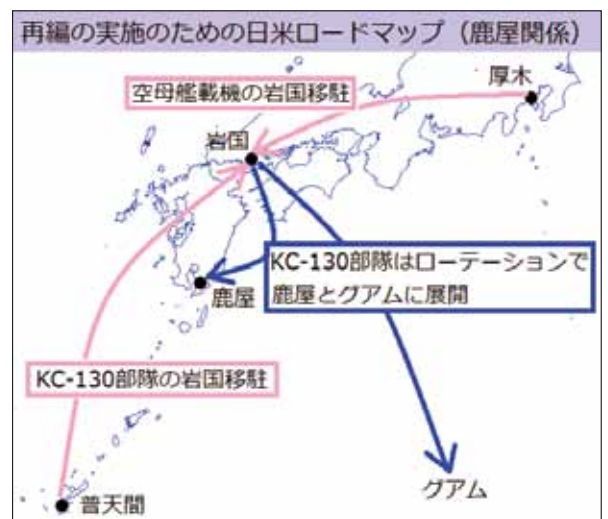
◎平成18年5月1日

「再編の実施のためのロードマップ」

○ KC-130 飛行隊は、司令部、整備支援施設及び家族支援施設とともに、岩国飛行場を拠点とする。航空機は、訓練及び運用のため、海上自衛隊鹿屋基地及びグアムに定期的にローテーションで展開する。KC-130 航空機の展開を支援するため、鹿屋基地において必要な施設が整備される。（※鹿屋基地関係分 抜粋）

◎平成27年5月18日

空中給油機 KC-130 の鹿屋基地における訓練概要等について防衛省から説明



**防衛省からの
説明内容等**

説明によると、鹿屋基地で実施される訓練は、離発着訓練、地上給油訓練、荷下訓練の3種類です。訓練の概要は次のとおりです。

離発着訓練の概要

日中及び夜間に、海上自衛隊のP-3Cと同じ場周経路を飛行し、タッチ・アンド・ゴーや滑走路上の特定の位置に停止する訓練

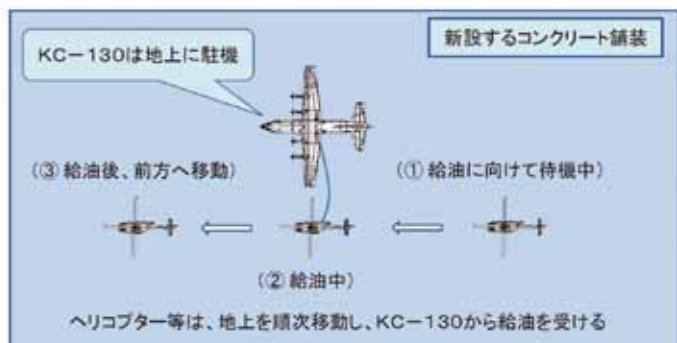
場周経路の基本パターン



※日中、夜間ともに月8回程度、1回あたり約4時間程度行う。

地上給油訓練の概要

日中及び夜間に、地上に駐機したKC-130から、米軍のCH-53等のヘリコプターやMV-22オスプレイに給油する訓練



注：ヘリコプター等については、1回の訓練当たり2～4機程度を予定

※月2回程度、1回あたり約6時間程度行う。

荷下訓練の概要

KC-130のハッチを開けた状態のまま、地上を走行しながら、貨物を下ろす訓練

KC-130は地上を走行
(時速15km程度)

貨物用パレット(数枚)

新設するコンクリート舗装

注：鹿屋基地における訓練は、貨物用パレットに貨物を積載せず、貨物用パレットのみをKC-130から下ろす予定

貨物用パレット
(約130kg)

※月2回程度、1回あたり約4時間程度行う。

ローテーション展開後の騒音予測カウンター図



注1:騒音予測カウンター図については、現在の海上自衛隊機による騒音に、KC-130の

ローテーション展開後の騒音を加味したものを想定し作成

注2:KC-130の飛行経路は、鹿屋基地におけるP-3Cと同様と想定

注3:KC-130の飛行回数は、現在、日米間で調整中の訓練内容を基に、最大値を想定

※予測カウンター(75W)では、現在の第一種区域の東側で若干広がる。

※騒音予測カウンター図とは

鹿屋基地におけるローテーション展開後の騒音の予測を行うために作成したもので、騒音データ、飛行経路、1日の標準的な飛行回数によりWECPNL値(うるささ指数:以下W値)を算出し、W値75以上の騒音レベルが等しい地点を線で結んだものです。

75W値以上の区域は、第一種区域に指定されると住宅防音工事の補助対象地区となります。

海上自衛隊鹿屋基地における施設整備位置図



※訓練はいくつかを組み合わせる実施される可能性があります。

※ KC-130 は訓練 1 回あたり 1 機飛来

※各図は 5 月 18 日に防衛省から配布された資料をそのまま掲載したものです(一部文字を大きくしています)。

※資料は、市ホームページにも掲載しています。

http://www.e-kanoya.net/htmbbox/kikaku/kyuuyuki_kunren.html

問 市政推進課(3階) ☎ 31-1125



わたしたちの

地域を守る

消防団



地域防災力の要として活躍している消防団。実際にどのような活動をしているのか。どのような思いで活動しているのかに迫りました。

岡市安全安心課 ☎31-1124

消防団って何？

消防団は消防組織法に基づいて、各市町村に設置されている消防機関です。平成27年4月1日現在、鹿屋市消防団には47分団に965人（定数1,055人）の消防団員が在籍し、ほとんどの人が、自分の仕事と消防団活動を両立させています。

その職種は、自営業、会社員、農業、漁業、建設業、公務員など様々で、仕事と家庭に忙しい中、「自分たちのまちは、自分たちが守る」という使命感で活動しています。

消防士と消防団員の違いは何？

両者の大きな違いは、地方公共団体の職員として消防署に勤務し、消火活動や人命救

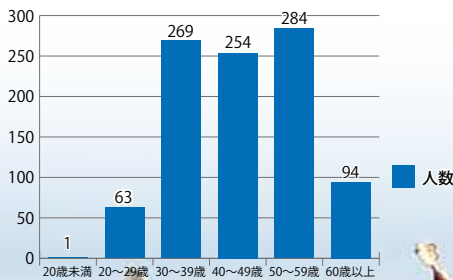
助などを行うのが消防士で、一方、自営業や会社員など自分の仕事を持ちながら消防団活動を行うのが消防団員です。

同時に多くの災害が発生した場合、消防士と消防団員が連携して活動しなければ、被害の拡大を抑えることはできません。また、消防署からの距離が遠い地域では、消防士の現場到着に時間がかかることもあり、地元消防団員による発災初期の活動が大変重要になってきます。

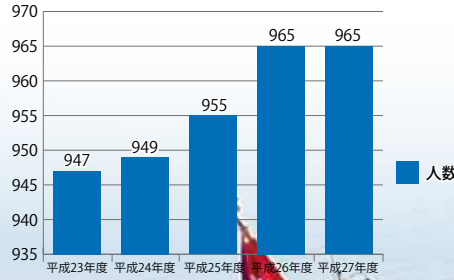
消防団員は地域防災力の担い手であり、消防署と消防団が一体となって機能することで、大きな力を発揮しています。

つまり、市民の安全・安心を守るために必要不可欠な存在。それが「消防団」なのです。

年齢層別消防団員数(平成27年4月1日現在)



鹿屋市消防団員数(平成27年4月1日現在)



《団長の思い》

みなさんに頼られる
消防団を目指して

鹿屋市消防団の荒平純昭団長に、消防団活動に対する思いや今後の活躍が期待される女性消防団員について話をお伺いしました。



鹿屋市消防団
あらひら すみあき
荒平 純昭 団長

昭和52年4月に荒平消防分団に入団。平成3年7月に荒平消防分団長、平成26年4月に鹿屋市消防団長に就任。70歳

これまでの消防人生

昭和52年に荒平消防分団に入団してから38年。これまで務めてこられたのは消防を好きな思い。そして、入団してから増えた多くの仲間のお陰です。それと家族の理解や協力。本当に感謝しています。

これまで、幾多の災害現場に出動しましたが、特に印象深いのは、平成5年夏の集中豪雨。荒平地区は周辺道路のがけ崩れにより孤立する中、自宅隣の宅地も陥没し液状化も発生。家屋は大きく傾き、団員は丸3日間24時間体制で監視を続け、被害の拡大を防ぐことができました。

また、消火活動は1分1秒を争います。消防署から離れた地域であるほど、現場に素早く到着できる地元消防団の初期消火は重要です。

平成7年、古江地区で発生した建物火災は、住宅8棟や倉庫等7棟が全半焼となる大規模火災で、荒平からも応援に駆けつけました。燃え盛る炎を前に懸命な消火活動を続け、1人の犠牲者も出さなかったことは、今でも忘れません。

これからは女性消防団員が活躍する時代

消防団と聞いて、消火活動を想像する人も多いと思われませんが、消防団

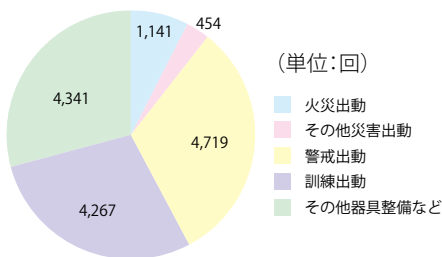
の活動は多岐にわたります。現場での避難誘導、進入禁止措置、被災者への心のケアなどのほか、行方不明者の捜索や高齢者宅への訪問指導などがあり、任務の内容によっては男性よりも女性の方が向いていることも沢山あります。

現在、女性の消防団員は12人。全国的にも消防団員数が減少する一方で女性消防団員数は増加傾向です。今後、1人でも多くの女性に入団していただき、地域の安全・安心を一緒に見守って欲しいと思います。そして、今年度中に女性団員が25人位まで増えてくれると嬉しいですね。



昼夜を問わず、連絡を受ければ現場に駆けつけます。

平成26年度 消防団員の出動回数



出初式での団員整列



消防団活動の紹介



平常時の活動

1 防災啓発活動

地域住民の防災意識や地域防災力の向上を目的に、春と秋の火災予防週間などの広報活動を行っています。

まずは災害を未然に防ぐことが、たいへん重要です。



2 住宅防火訪問

地域の各家庭を訪問し、防火の呼びかけ、消火器の点検などを行っています。

訪問活動により地域の情報を得ることで、いざという時に役立ちます。

3 各種防災訓練への参加

消防団員は、市や地域が行う各種防災訓練に参加し、いざ災害が発生した時を想定し、危険箇所の点検、消防団の役割や活動内容などについて、日頃から訓練しています。

備えあれば憂い無し。

新人団員

Interview



大始良分団
いわさき けんた
岩崎 謙太 さん

自分でも出来ることが、きっとある！

入団は平成26年9月。地域活性化のため、地元夏祭りの裏方として参加。その時に分団長から誘われたのがきっかけです。当時、消防団への入団に対しては自分自身、興味と不安が半分半分でしたが、幸い勤務先の理解を得ることもでき、地域のために役に立ちたい！との思いで入団しました。大始良分団では最も若手です。幸いにも、これまで火災現場への出動はありませんが、台風接近時等

の広報活動や消火・規律訓練等を行っています。とにかく、今は先輩の行動を見て懸命に覚えています。

将来は地域の若者が、今よりも消防団に興味を持ち、入団しやすい環境を作っていきたいと思います。



出初式に初参加



活躍する女性消防団員

女性消防団員は全国で増加傾向であり、今後、ますます必要とされている存在です。

現在、鹿屋市消防団にも女性消防団員12人が入団。女性の持つソフトな面を生かし、地域での防災指導や広報活動などにおいて活躍しています。

このほか、火災現場での後方支援や操法訓練にも参加しています。



- ① 規律訓練
- ② 操法訓練
- ③ 消防車で広報活動
- ④ 住民への防災指導



輝北中央分団
しげたひさよ
重田久代さん

輝北町で婦人防火クラブの活動を続けながら平成25年8月に市消防団に入団。

現場での後方支援や広報活動などのほか、AEDの使い方など救命措置も学んでいます。入団後に火災予防への意識も大きく変化。小さな火災の予兆も見逃さないようにしています。

災害時の活動

1 消火活動

いち早く火災現場に駆けつけ、消火活動を行うことで被害を最小限に抑えます。鎮火後も再び発火しないように見張りを続けます。

夜を徹して見張りを続けることもあります。



2 救助活動

地震や水害など大規模災害発生時に、救助・救出・警戒・避難誘導などを行います。また、行方不明者の捜索活動も行っています。

地域の地形や危険な場所などを知っているので、迅速な活動を行います。

3 水防活動

台風や集中豪雨によって河川の氾濫や浸水による被害が発生しないよう、土のう積みなどの防災活動を行います。

地域の災害軽減に全力を尽くします。

新人団員

Interview

身近に感じてもらえる消防団員に！



中山分団
ふくおか あやの
福岡綾乃さん

入団は平成27年1月。職場の防災担当の方から声を掛けられたことがきっかけです。消防団のことは知っていましたが入団するとは思っていませんでした。実際に入団してみると他の団員の皆さんがとても優しく気にかけてもらっています。活動は毎月1日に早朝訓練や操法訓練等があります。また台風等が発生した場合には、消防車で地域へ広報活動等を行い、災害発生時には出動しています。

私自身、入団してから日も浅く戸惑うことばかりですが、女性ならではの細やかな配慮のできる団員を目指し、皆さんからもっと身近に感じてもらえるよう、一つ一つの活動を取り組んでいきたいと思っています。



高齢者宅での訪問指導

あなたの疑問に
お答えします。



安全安心課
さいとう 齊藤 主任主事



LED照明

2個のサーチ
ライトが現場を
強力に照らしま
す。



備品BOX

左側面にあり
発電機等が装備
されています。



パトライト

中央の黄色の部分
に分団名が記載さ
れている。緊急時にサ
イレンと伴に点灯。



小型ポンプ

放水の心臓部。
狭い路地では取り
外して、現場まで
運んで消火を行う
ことができます。

吸管

防火水槽や川等
から水を汲む時に
使う管。左右とも
に付いており、最
近は軽量化が図ら
れています。



放口

このポンプは、最
大出力時1,000ℓ/
分の放水能力を備え
ています。



吸口

消火栓や他の
消防車と繋ぎ、
水を給水します。

Question 1

消防車の装備は どうなってるの？

市内47分団に61台が配備されている消防車。平成26年度には防衛施設周
辺整備事業を活用して、市内3分団の消防車が買い換えられました。
市では今後も計画的に導入を図ります。
今回は、最新の消防車の持つ能力や特徴を紹介します。



消防団員募集中！

あなたも、消防団員として地域貢献しませんか？たか
さんの人が自分の仕事や家庭を持ちながら活動しています。
消防団に興味のある人は、お気軽にお問い合わせ下さい。

市安全安心課 ☎ 31-1124 各総合支所地域政策課



全 長 = 5.16m
全 幅 = 1.69m
総重量 = 3,060kg
排気量 = 1990CC
定 員 = 6人乗り
価 格 = 896万4千円

Question 2

消防団の1年

鹿屋市消防団では、様々な災害に備え、日々の研修や訓練等を行っています。その消防団の1年の活動を紹介します。



3月 全国春季火災予防運動



介護老人福祉施設での建物火災を想定した避難訓練及び車椅子取扱い訓練を行います。

2月 消防団活性化委員会

消防団の充実・強化を図り、市民の安全・安心の為の取組について、調査・検討します。



1月 消防出初式

1月初旬に行われる新春恒例行事であり、消防団にとっての仕事始めとなります。



4月 消防団分団長会議

1年間の消防団活動計画（訓練計画や活動目標など）を話し合います。



5月 水防訓練

梅雨や台風時期の前に水防訓練（土のう積み工法、避難誘導等）を行います。



12月 年末特別警戒

年末特別警戒期間中（12/25～30）消防自動車で地域を巡回し、火の用心を呼びかけます。



7月 操法大会



肝属支部大会、県大会出場を目指して真剣勝負です。

6月 操法大会に向けた訓練



各消防分団が、操法大会での優勝を目指して訓練します。

11月 全国秋季火災予防運動

運動初日に地域住民へ火災予防の関心と理解を深めさせることを目的に消防車両で火災予防広報を実施します。



8月 新入団員研修

消防署員による指導のもと、消火活動等の研修を受けます。



10月 総合防災訓練



総合防災訓練に参加し、生き埋め者の救助活動・救助者搬送等の活動を行います。

9月 防災マップ作成研修会への参加

9月1日「防災の日」に合わせて各地域で開催される、防災マップ作成研修会に参加します。



街コサト スクラップ

みんなのイマをパジャ!!



イベント

春バラの美しさに魅了される
かのやばら祭り2015春

4月25日～5月31日まで
「かのやばら祭り2015
春」が開催されました。

期間中は多くのイベントが
実施され、公務員系アイドル
「ガバメントワーカー
[government worker]」によ
る国民文化祭のPRや、「飛
び出せラジオinかのやばら
園」、徳永英明のものまねで
おなじみの「英明ライブ」で
は、多くの家族連れなどに
ぎわいました。

また5月7日には満開宣言
を行い、順調に生育したバラ
の前で南部幼稚園の園児が可
愛らしい歌を披露。

5月17日には毎年恒例の
「浅井慎平写真撮影会」が行
われ、アマチュアカメラマン
が構図や被写体の選び方など、
プロの技術を学ぼうと真剣に
耳を傾けていました。

期間中ばら園には、県内外
から約5万人の来園者が訪れ、
様々なイベントを楽しむと
ともに、一面に咲き誇る春バラ
の美しさや香りに魅了されて
いました。



美しい音色と歌に魅了される

5月11日、市役所1階ロ
ビーでアコースティックク
ニット高鈴のロビーコンサ
ートが行われました。
これは秋に行われる国民
文化祭の事業のひとつである
「音楽のチカラ」をPRしよ
うと行われたもの。当日は高
隈中学校、鹿屋中央高校の生
徒たちとレコーディングした
「私たちが帰る場所」など計
5曲を披露。観客は美しいギ
ターの音色と歌声にしっかりと
聞き入っていました。



リナフェスタでにぎわう

5月3日、リナシテイ
かのやで、「リナフェスタ
2015」が開催されまし
た。当日は黒豚カレー教室、
10mのロールケーキの試食、
クイズラリーなどのユニーク
なイベントが行われ、多くの
来場者でにぎわいました。

またホールやギャラリーで
は、障害のある人もない人も
一緒に楽しむ「とっておきの
音楽祭」も開催され、来場者
はあらためて音楽の魅力を感じ
ていました。

今年もやねだんで芸術祭



5月3日～6日まで、串良町上小原の柳谷町内会「やねだん」で「第8回めつたに見られない芸術祭」が行われました。

集落で活動を続ける7人の芸術家による展示・販売が行われたほか、オープニングの式典では作品の一つである鐘の除幕式や踊りなども披露。

やねだんを訪れた人々は、めつたに見られない芸術作品に魅了されていました。

レクリエーションでさわやかな汗



5月23日、市体育館で「鹿屋市保健福祉ふれあいレクリエーション」が開催されました。

当日は高齢者クラブや母子寡婦福祉会など約260人が参加。笑いヨガや民族楽器を用いての楽しいレクリエーションのほか、おはら節などの踊りが行われました。

参加者はレクリエーションを通して、お互いの親睦と交流を深めていました。

スポーツ

バレーボールで熱い戦い



5月14日～17日まで、市体育館・串良平和アリーナ・鹿屋体育大学の3会場で「九州大学春季バレーボール男子リーグ鹿児島大会」が開催されました。

これは、毎年春と秋に行われているリーグ戦が鹿屋市で開催されたもので、九州内の大学39校約500人が参加。

地元の鹿屋体育大学は熱戦の結果、昨秋から一つ順位を上げ4位となりました。

幻想的なホタルの光に包まれて



5月23日、平房活性化センターで、毎年恒例のひらぼうほたるの里「ほたる祭り」オープニングイベントが開催されました。

ほたるの里の看板設置に伴う除幕式や、マスコットの「ひらちゃん」「ぼうちゃん」のフライト式、エイサー太鼓などの舞台発表が行われ、参加者はイベントを楽しんだ後、思い思いにホタルを観察していました。

ボランティア

ウミガメの安全な産卵を願って



5月30日、浜田海岸で清掃活動が行われました。

これはウミガメが安全に上陸・産卵できるように清掃活動を行い、環境問題について考えるきっかけにしようとして行われているもの。当日は市民約150人が参加し、ビニールやペットボトルなど約210kgのごみを回収。参加者はウミガメが安全に産卵することを願いながら、1つ1つごみを拾っていました。

難コースを駆け抜ける



5月9日、輝北うらば公園で「第27回南日本クロスカントリー大会inきほく」が開催されました。

当日は、大雨と濃霧に包まれたあいにくの天候。

参加者はぬかるむ走路を疾走し、難コースを駆け抜けるクロスカントリーの醍醐味を味わっていましたが、途中コースコンディションの悪化に伴い4種目が中止となりました。

ばら園の入園者が100万人を達成



5月2日、かのやばら園の入園者数が平成18年4月のグランドオープンから丸9年で100万人を達成し、記念イベントが行われました。

100万人目となったのは、鹿児島市から家族5人で訪れた春口昌治さん。春口さんは「びつくりして言葉が出ません。光栄に思います」と話されました。

春口さん家族へは、バラの花束やカンパチの詰め合わせなどが贈られました。

戦後70年、平和への祈り新たに



5月31日、小塚公園で「戦70周年平和祈念献茶式」が開催されました。

これは、戦時中に特攻隊員として鹿屋基地にいた経験がある茶道裏千家前家一元のはろうなびせんけんしゅうだいせうじょう 鵬雲斎千玄室大宗匠が、鹿屋から飛び立った特攻隊をはじめ、すべての戦争犠牲者に対する慰霊と恒久平和を願い献茶をしようといわれたもの。

参加者は千玄室さんの献茶に合わせ、平和への祈りを捧げました。

2,000万円を寄付

4月30日、野菜の生産・販売、太陽光発電など幅広い事業を展開する、(株)南九の山下幸一会長が個人として市に2,000万円の寄付をされました。

市長へ目録を手渡した山下会長は「地元へ恩返しをしたい。教育活動や霧島ヶ丘公園の充実などに役立てて欲しい」と話されました。また山下氏は、これまでも地元大始良の小中学校や各町内会にも寄付をされています。

給食に「豚ばら丼」が登場

5月19日、市内小中学校9校の給食に、「豚ばら丼」が登場しました。

これは市の特産品である豚肉と市の花であるバラにちなんで考案された鹿屋の新しいローカルフード「豚ばら丼」を子どもたちに知ってもらおうと、毎月19日の「食育の日」に合わせ企画したもの。

子どもたちは、新しく誕生した豚ばら丼を美味しくそうにほおぼっていました。

安全安心なまちを目指して

5月8日、まちなかパークで「春の全国交通安全及び地域安全運動出発式」が行われ、警察・消防や自衛隊、防犯協会などから30団体、約140人が参加しました。

鹿屋市交通安全協会会長号令のもと、白バイやパトカーなどのパトロール隊が出発。その後、参加者は街頭に出てチラシなどを配布し、市民総ぐるみの交通安全運動と地域安全運動の推進をアピールしました。



表敬

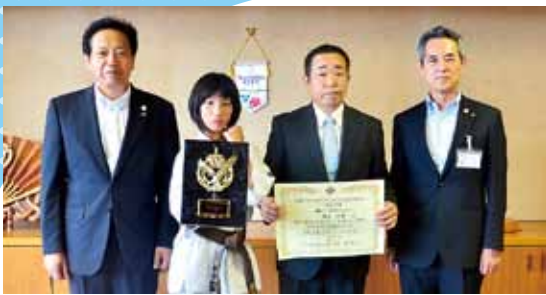
笑顔と花のプレゼント



5月13日、信愛こどもの園の園児が市役所を訪問し、歌と花束をプレゼントしました。これは園児の社会体験の一環として、いつも働いている皆さんへ感謝の気持ちを伝えようとキリスト教の行事である「花の日」に合わせ毎年行われているもの。

園児たちは可愛らしい笑顔と「いつもありがとう」の感謝の言葉を添えて花束を職員に手渡していました。

極真空手の国際大会で優勝



5月26日、4月に開催された第11回国際青少年空手道選手権大会の11歳女子40kg級部門で優勝した榎谷史織さん（細山田小学校6年）が、指導者の帖佐明さんとともに市役所を表彰訪問しました。

榎谷さんは昨年の全国大会に続き、今回は国際大会においての優勝で2連覇達成。

表敬では更なる目標を述べ、得意の前蹴りも披露していました。

教育

頑張る中高生リーダーにエール



5月17日、市中央公民館で、「鹿屋っ子クラブ」の平成27年度発足式及び研修会が開催されました。

このクラブは各種研修やボランティアなどを通じて学生の資質向上等を指すことを目的に結成されたもので、今年度は中高生74人が参加。

発足式後の研修会では、講師として中西市長が登場し、クラブ生と鹿屋の将来について意見を交わしていました。

寄贈

環境保全に役立てて



5月11日、上小原小学校で緑のカーテンとなるゴーヤとフーセンカズラの苗の贈呈式がありました。これは、環境保全や地球温暖化防止対策に役立てて欲しいと、6年前から鹿屋ライオンズクラブが市内の全小・中学校に苗を贈呈しているもの。

式では6年生の矢野莉里亜さんが「立派な緑のカーテンとなるよう大事に育てます」とお礼の言葉を述べました。

行政

暴力団排除へ向け協定書を締結



5月1日、市役所で「暴力団排除措置等に関する協定調印式」が行われました。

この協定は、市と鹿屋警察署が、暴力団に関する情報を相互に共有し、連携を密にすることで暴力団排除に向けた取り組みを一層強化することを目的に締結されたもの。

この協定締結が暴力団排除推進への大きな力となり、今後、更なる安全安心な街づくりが期待されます。

地方創生の推進に向けて



4月30日、「鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者委員会」が市役所で開かれました。

委員会では、若い世代を中心に、将来にわたって市民が安心して働き、希望に応じた結婚・出産、子育てができる地域社会を構築するための「総合戦略」策定に向けての審議・検討が行われました。

総合戦略は平成27年中に策定する予定です。



病児保育

保育所などに入所中の児童等が病気のために集団での保育が困難であり、保護者がやむを得ない事由により家庭での保育が困難な場合に、一時的に児童等を預かり保育します。

◎**対象児童等**＝次の条件を満たす乳幼児又は児童

○原則として生後6か月から小学校6年生までの乳幼児又は児童で、保育所等に入所又は小学校に就学していること

○病気のために集団での保育が困難であり、かつ、保護者の勤務の都合、疾病、事故、出産、冠婚葬祭等の理由で家庭での保育が困難な状態にあること

◎**利用方法**

事前に市子育て支援課又は各総合支所市民生活課で登録（印鑑が必要）

◎**実施施設と料金**（利用料金は変更になる場合があります。）

施設名	住所・電話番号	利用時間※	1日の料金
まつだこどもクリニック 併設「森のくまさん家」	西原2丁目35-3 ☎ 52-0506	8:00～18:00(月～金) 8:00～12:00(土)	無料～2,000円 (保護者の所得額等により決定)

※日曜日・祝日・クリニック休診日は休み

市では、児童が病気のとときや、保護者が休日仕事等で急用ができたときなど、様々なニーズに応じた保育サービスの充実を図っています。これにより個々の家庭の状況に適切に対応し、仕事と子育ての両立を支援しています。ぜひご利用ください。

もしもの時に頼りになります
各保育サービスをご利用ください

問 子育て支援課 ☎ 31-1134

こんな施設です



▲まつだこどもクリニック
松田 幸久 先生



子どもは成長する過程において水疱瘡やインフルエンザなどさまざまな病気にかかるものです。

「森のくまさん家」では、そんな病気の子ども達が安心して過ごせるように、子ども達の症状に応じた保育看護を行っています。

多くの経験豊富な看護師・保育士がおり、また病院に隣接しているので、病状の急変にも対応できます。安心して預けてくださいね。



休日保育

保護者が日曜日・祝日に仕事や出産などのために家庭で保育が出来ない場合に子どもを預かり保育します。

◎対象児童等

原則認可保育所等に入所している児童
 ※認可保育所等に入所していない児童でも、事業に支障がない範囲で利用可能（勤務証明書等の提出が必要）

◎利用方法

- ①事前に市子育て支援課又は各総合支所市民生活課で登録（印鑑が必要）
- ②利用前に大黒保育園（☎ 45-3078）に電話予約

◎実施園と料金（利用料金は変更になる場合があります。）

実施園	住所	利用時間	1日の料金	1時間の料金
愛育園	新川町 125-1	8:00～17:00	1,000円	200円 (別途昼食費 200円が必要)



こんな施設です

「愛育園」は4月に現在の場所に移転したばかりの新しい施設です。園がもう一つのお家になれるように、子供たちが安心して過ごせるような対応を心がけています。普段は別々の保育園に通う子どもたちがほとんどですが、みんな仲良く遊んでいますので、まだ利用したことが無い人も利用してみてくださいね。



▲保育士
楠原 明日香 さん

一時預かり

保護者が急用や病気になるなど緊急・一時的に子どもの保育ができなくなった場合に、昼間のみ子どもを預かり保育します。

◎対象児童等

保護者の病気や出産、事故等により一時的に保育が出来なくなった児童
 ※保護者の負担解消などの理由でも利用可能

◎利用方法

希望する保育園に直接申込（料金は申込時に確認）

◎実施園

保育園名	住所	電話番号	時間
松下第2保育園	西原1丁目	42-2769	8:00～18:00
高隈保育園	上高隈町	45-2039	7:00～18:00
光華保育園	花岡町	46-3764	7:00～18:00
わかば保育園	寿4丁目	44-5234	8:00～17:00



保育園名	住所	電話番号	時間
ひばり保育園	串良町細山田	62-3377	8:30～17:30
洗心保育園	串良町有里	63-9192	7:30～18:30
ふたば保育園	串良町下小原	63-2620	7:10～18:10
光明保育園	輝北町上百引	099-486-0562	7:00～18:00

国民健康保険税が一部変わりました

国民健康保険は、皆さんが病気やけがをしたときに、安心して医療機関にかかることができるよう、お互いに助け合う医療保険制度です。

今回は、平成27年度からの国民健康保険税について軽減制度や課税限度額が改正されたので、お知らせします。



問市健康保険課 ☎31-1162

国民健康保険税とは？

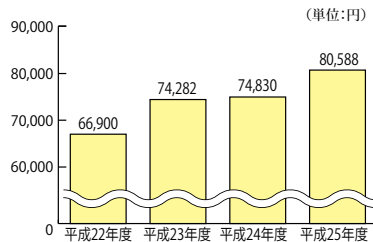
国民健康保険は、加入者の皆さんに納めていただく国民健康保険税（以下、「国保税」）などを財源として運営しています。

※国保税は、基礎分（医療給付分）、後期高齢者支援金分、介護納付金分（40歳から64歳までの加入者のみ）の合算額です。

医療費と国民健康保険税の推移

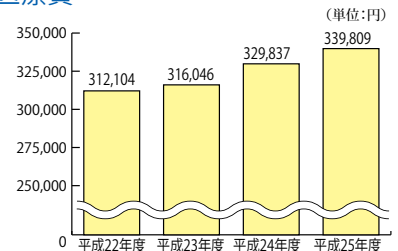
●一人当たりの課税額

税率改正等もあり増加しています。



●一人当たりの医療費

年々増加しています。



Point

1 国保税の軽減対象世帯（5割・2割軽減）が拡大されます

低所得世帯に対する国保税の軽減制度（7・5・2割軽減）について、5割・2割軽減の所得基準額を引き上げ、軽減対象世帯を拡大します。

※軽減制度は、国保税のうち、均等割（人数割）、平等割（世帯割）を軽減します。



- 5割軽減の拡大 (現行) 基準額33万円 + 24.5万円 × 被保険者数
(改正後) 基準額33万円 + **26万円** × 被保険者数
- 2割軽減の拡大 (現行) 基準額33万円 + 45万円 × 被保険者数
(改正後) 基準額33万円 + **47万円** × 被保険者数

例：3人世帯で給与収入の場合（軽減の収入上限）

	平成26年度	平成27年度から
5割軽減	98万円 ～ 177万円	98万円 ～ 184万円
2割軽減	177万円 ～ 265万円	184万円 ～ 274万円

Point

2 国保税の課税限度額が81万円から85万円に引き上げられます

課税限度（上限）額について基礎分（医療給付分）・後期高齢者支援金分・介護納付金分が引き上げられることから、国保税の課税限度額の合計は85万円となります。（40歳から64歳までの介護納付金分対象の人を含む世帯の場合）



区分	課税限度額		増額
	平成26年度	平成27年度から	
基礎分(医療給付分)	51万円	52万円	1万円
後期高齢者支援金分	16万円	17万円	1万円
介護納付金分	14万円	16万円	2万円
合計	81万円	85万円	4万円

ばらのまちかのや認証品

ができました



市では、地域資源であるばらを活かした商品の開発など、市民と一体となった「ばらを活かしたまちづくり」を進めており、昨年度からは「ばらのまちかのや認証制度」をスタートさせました。今年度新たに「ばらのまちかのや認証品」に認証された、4事業者5品目の商品を紹介します。

問 市産業振興課 ☎31-1180

薔薇ムクーヘンラスク



◎商品紹介

自社畑の無農薬バラから蒸留したローズウォーターを使用したバウムクーヘンのラスク

◎金額（税込）

300 円

◎主な販売店

かのやばら園、市内物産店、ネット販売 など

問(有)善^{スタイル} STYLE ☎ 41-8732

薔薇カレー レトルト



◎商品紹介

かのやばら園のレストラン「ローズダイナー」で人気の薔薇カレーのレトルトパック。バラは四季咲きの「うらら」を使用

◎金額（税込）

600 円

◎主な販売店

かのやばら園

問(有)善^{スタイル} STYLE ☎ 41-8732

ばらのまちかのや認証品とは

地域資源である「ばら」を活用した優れた商品である「ばらのまちかのや認証品」。

鹿屋市らしさ（ばらとの関連性）、産地、品質と価格、安全・安心であるかという基準に基づいて審査を行い、かのやブランド推進協議会が決定しました。



▲認証マーク

かのや薔薇の里



◎商品紹介

さつま芋の甘い香味とすっきりした味わいが特徴の焼酎

◎金額（税込）

○720ml = 1,130 円

○1,800ml = 1,900 円

◎主な販売店

かのやばら園、市内物産店、リナシティかのや1階 など

問(株)鹿屋大隅地域おこし公社 ☎ 42-1820

かのやのちから



◎商品紹介

農薬・添加物不使用で栽培・加工し、バラのエッセンスで熟成させた「黒にんにく」

◎金額（税込）

1,300 円～ 7,500 円

◎主な販売店

かのやばら園、市内物産店、(株)鹿屋健康アグリ直売店

問(株)鹿屋健康アグリ ☎ 41-1107

ばらのマカロン



◎商品紹介

鹿屋産の無農薬バラクリームをサンドしたフランス伝統菓子

◎金額（税込）

○5 個入り = 800 円

○10 個入り = 1,380 円

◎主な販売店

菓子工房 ボンヴィヴオン ダマスクの風

問 菓子工房 ボンヴィヴオン ☎ 40-0011



募集・申請

「星空 konkatsu2015 夏 大人キャンプ in 輝北」で素敵な出会いを見つけてみませんか

- ◎内容＝輝北スターポークや鹿屋産和牛のバーベキュー、天体観望、ハイキング等、輝北の美味しい食べ物や雄大な自然を満喫しながら、素敵な出会いを見つける婚活イベント
- ◎日時＝7月18日(土) 15:00～19日(日) 13:00 ※1泊2日
- ◎場所＝輝北うわば公園、輝北天球館
- ◎対象者＝将来、結婚を考えている人又はパートナーを探している人で、次の条件を満たす人
- 男性＝市内に在住又は通勤をしている25歳～50歳の独身の人
- 女性＝25歳～50歳の独身の人
- ◎参加料＝3,000円(保険料、宿泊費、天球館入館料等を含む)
- ◎定員＝男女各20人
- ※応募多数の場合は抽選
- ◎応募方法＝住所・氏名・年齢・性別・電話番号・メールアドレスを記入し、FAX又はメール
- ※男性は勤務先も記入すること
- ◎応募期限＝7月10日(金)

◎まちづくり輝北

☎・FAX 099-485-1818(月・火曜日休み)
kihoku_tenkyukan@e-kanoya.net



結婚、出産、子どもの入学等の記念に、メッセージ付きのプレミアム花火を打ち上げてみませんか

- ◎内容＝納涼花火大会で打ち上げられるメッセージ付き花火の購入者の募集
- ◎日時＝8月2日(日) 20:00～
- ※小雨決行。暴風時は8月9日(日)に延期
- ◎場所＝鹿屋港(古江漁港)
- ◎料金＝3万円又は5万円
- ※金額により花火の大きさを設定
- ◎定員＝10組(定員になり次第締め切り)
- ◎応募方法＝電話連絡後、直接応募
- ◎応募期限＝7月10日(金)
- ◎その他＝購入者には、打上花火の原寸大レプリカ置物を贈呈

◎かのや夏祭り実行委員会 ☎42-6690



親子で星塚敬愛園を訪ねてみませんか

- ◎内容＝ハンセン病問題に関する正しい知識の普及啓発と、ハンセン病療養所入所者への偏見・差別の解消を図ることを目的とした交流会
- ◎日時＝8月7日(金) 10:25～15:15
- ◎場所＝星塚敬愛園
- ◎対象者＝小・中・高校生とその保護者など
- ◎定員＝130人(定員になり次第締め切り)
- ◎応募方法＝電話で応募するか、施設名(星塚敬愛園)・住所・参加者全員の氏名・ふりがな・年齢・職業(学年)・電話番号・今までの参加経験の有無を記入し郵送、メール又はFAX
- ◎応募期限＝7月15日(水)

◎県健康増進課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎099-286-2720 FAX 099-286-5556
kansensy@pref.kagoshima.lg.jp

鹿屋市市制施行10周年記念かのや夏祭り「総踊り」の参加者を募集

- ◎日時＝8月1日(土) 16:00～21:00
- ※雨天決行。暴風時は8月8日(土)に延期
- ◎場所＝鹿屋市街地
- ◎曲目＝ハンヤ節(正調、サンバ調、ヒップホップ調)
- ※おはら節とハンヤ節をアレンジした曲も使用可能
- ◎参加料＝1人当たり100円(保険料)
- ◎チーム編成＝1チーム20人以上100人未満(中学生以下のチームを除く)
- ◎応募方法＝電話連絡後、直接応募
- ◎応募期限＝7月10日(金)
- ※かのや夏祭り実行委員会作製のオリジナルTシャツを購入希望のチームは7月2日(木)までに申込
- ◎その他＝責任者会議を7月17日(金)に開催予定

◎かのや夏祭り実行委員会 ☎42-6690



かのや夏祭り「稚児花籠行列」の参加者を募集

- ◎日時＝8月1日(土) 15:15～16:15
- ◎場所＝鹿屋市街地
- ◎対象者＝3歳～5歳の児童
- ◎定員＝10人(定員になり次第締め切り)
- ◎応募方法＝電話連絡後、直接応募
- ◎応募期限＝7月10日(金)

◎かのや夏祭り実行委員会 ☎42-6690





お知らせ

家電4品目は適正に処分しましょう

家電4品目と呼ばれているテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン、洗濯機・衣類乾燥機は、リサイクル料金を支払い、適正に処分する必要があります。

また、一般廃棄物を収集・運搬するには、市の許可が必要です。もし、無許可で収集したときは、法律違反として、5年以下の懲役、又は1千万円以下（法人は3億円以下）の罰金に処せられます。

無許可で収集・運搬している業者を利用することもできませんので、次の①又は②の方法で処分しましょう。

◎処分方法

①購入した店、又は新しく買い換える店に依頼し、リサイクル料金と店の収集・運搬料金を支払って処分

②廃棄する家電品のメーカーを調べ、郵便局でリサイクル料金を振込。発行されるリサイクル券を持って、次の引取場所へ搬入

○持増産業(株) (上高隈町) ☎ 45-2690

○鹿屋ダイキュー運輸(株) (久留米運送(株)鹿屋店内・永野田町) ☎ 41-6251

◎その他=料金については、家電リサイクル券センター (☎ 0120-319-640) に確認

☎市生活環境課 (5階) ☎ 31-1115



▲不法投棄されたテレビ

「世界のクッキングサロン～カナダ編～」の受講生を募集

◎内容=カナダ料理を通じてカナダの文化や習慣を学ぶ講座

◎日時=7月12日(日) 11:00～14:00

◎場所=市中央公民館

◎対象者=16歳以上の人

◎参加料=500円

◎定員=30人(定員になり次第締め切り)

◎準備するもの=エプロン

◎応募方法=電話

◎応募期限=7月7日(火)

☎市国際交流協会事務局 (市地域活力推進課内・3階) ☎ 31-1147

「夜のこわ～いおはなし会」の参加者を募集

◎内容=閉館後の暗い市立図書館内での肝だめし体験や、こわいお話の読み聞かせを行う「おはなし会」

◎日時=7月26日(日) 19:00～20:30

◎参加料=無料

◎定員=小学生以下の児童及び保護者20組(応募者多数の場合、抽選)

◎応募方法=直接又は電話

◎応募期間=6月19日(金)～7月16日(木)

◎その他=7月26日(日)はイベント準備のため18時に閉館

☎市立図書館 ☎ 43-9380

「第72回父親バレーボール大会」の参加チームを募集

◎内容=仲間づくりと健康づくりを目的とした9人制バレーボール大会

◎日程=7月21日(火)～23日(木)

◎場所=串良平和アリーナ

◎対象者=次のすべての条件を満たすチーム

○小学校区で編成されていること

○選手、監督は35歳以上の既婚男性であること

◎参加料=3,500円(1チーム)

◎申込方法=各小学校区のスポーツ推進委員を通じて申込

◎申込期限=7月10日(金)

☎市民スポーツ課 (5階) ☎ 31-1139

「緑のカーテン」コンテストを開催します

◎内容=節電対策や地球温暖化対策として、夏の日差しを遮り建物内の温度上昇を防ぐ効果のある「緑のカーテン」のコンテスト

◎応募資格=平成27年度に市内において、ゴーヤやアサガオ等のつる性植物による「緑のカーテン」を設置した個人又は団体

◎部門

○個人部門(個人住宅・個人事業所 など)

○団体部門(企業・学校・保育園・幼稚園・各種団体 など)

◎応募方法=応募用紙に「緑のカーテン」の写真を添付し、市生活環境課又は各総合支所市民生活課に持参又は郵送

※応募用紙は、市生活環境課又は各総合支所市民生活課に置いてあるほか、市ホームページからダウンロード可能

◎応募期間=8月3日(月)～9月18日(金)

☎市生活環境課 (5階) ☎ 31-1115

昆虫採集2015「虫寄せの術」の参加者を募集

◎内容=鹿児島県の昆虫博士 虫央堂の代表 塚田 拓氏によるライトや果物を使った昆虫採集の講習会

◎日時=7月18日(土)・19日(日) 15:00～21:00

◎場所=カピックセンター

◎対象者=小学生以上の親子

◎参加料=1人800円(夕食代含む)

◎定員=各日程30人

◎準備するもの=長袖及び長ズボンの服装、運動靴、虫かご、帽子、タオル、飲み物、虫よけ

◎応募方法=電話

◎応募期限=7月10日(金)

☎カピックセンター ☎ 45-3288

児童手当を支給します

家庭生活の安定、児童の健全育成等を目的に児童手当を支給しています。児童手当を受けるには、事前に登録申請が必要です。※公務員は勤務先での申請

◎**支給対象児童**＝中学校卒業までの児童（15歳到達後、最初の3月31日までの間にある児童）

◎支給額（月額）

対象児童	支給額
0歳～3歳未満	15,000円
3歳～小学校終了前（第1子・2子）	10,000円
3歳～小学校終了前（※第3子以降）	15,000円
中学生	10,000円

※「第3子以降」とは、養育している高校卒業までの児童（18歳到達後、最初の3月31日までの間にある子ども）のうちの第3子以降

◎**所得制限**＝申請者の所得が一定の所得以上の場合、児童1人につき月額5,000円を支給（特例給付）

◎**支払時期**＝6月・10月・2月に、それぞれ4か月分（支給月の前月分まで）を支給

◎**その他**＝前年度から引き続き児童手当を受ける人は、6月初旬に送付される案内を確認のうえ、毎年6月中に現況届を提出

☎市子育て支援課（1階⑩番窓口）

☎ 31-1134

大隅よろず相談窓口をご利用ください

大隅よろず相談窓口では、これから創業しようとする人や中小企業の皆さんが抱えている、経営、技術、人材、情報化など様々な相談を無料で受け付けます。

相談は、専門のコーディネーターが応じます。電話やメールでも相談できますので、お気軽にご相談ください。

◎**相談日**＝毎週金曜日 10:00～16:00

◎**場所**＝市産業支援センター

※毎月第4金曜日のみ大隅加工技術研究センター（申良町細山田）で実施

☎市産業振興課（市産業支援センター内）

☎ 40-7890

yorozu@kric.or.jp

特定健康診査、長寿健診を受診しましょう

メタボリックシンドロームや生活習慣病の早期発見のため、健康診査を毎年受診し、自分の体の変化を知りましょう。

また、健診結果に応じた保健指導を受けましょう。

◎**内容**＝身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・肝機能・糖代謝・腎機能・貧血等）・心電図・眼底検査 など

◎**受診方法**＝次のいずれかを選択

○指定医療機関で受診する個別健診

○地区公民館等で受診する集団健診

◎受診期限

○個別健診＝11月30日（月）

※一部、10月31日（土）までの医療機関有り

○集団健診＝12月13日（日）

◎**対象者**＝40歳～74歳の国民健康保険及び後期高齢者医療保険被保険者

◎**受診料**＝無料

◎**持参するもの**＝保険証、受診券

◎**その他**＝指定医療機関や集団健診の日程については、6月下旬に町内会を通じて配布される健康カレンダー又は市ホームページで確認

☎市健康保険課（1階⑥番窓口）

☎ 31-1162

特定健診の検査データの情報提供にご協力ください

病院で血液検査をしている人や、国保加入者で職場健診や人間ドックを受けた人はご連絡ください。

ご連絡いただいた人から検査データの情報を提供いただくことにより、特定健診の受診率の向上につながります。平成27年度は受診率50%を目標に掲げています。皆さんのご協力をお願いします。

☎市健康保険課（1階⑥番窓口）

☎ 31-1162



お知らせ

道路建設課からのお知らせ 安全な道路環境の維持に努めましょう

山林や個人宅から道路への樹木の張り出し、道路上の置看板、プランターなどにより、歩行者や自動車等の通行に支障をきたす事例が市内で多発しています。

このことが原因で事故が発生した場合、所有者・占有者の責任を問われる場合があります。土地所有者は、樹木の伐採や枝払い、設置物の撤去を行うなど、速やかな対応をお願いします。



土砂の流出防止のお願い

畑や荒地からなどの民有地から流出した土砂等で、側溝が埋まり排水機能を損なっている場所があります。

災害防止と生活環境向上のため、土地所有者及び土地管理者は、流出防止の処置や流出した土砂の除去等をお願いします。

道路上の穴等を発見した場合はご連絡を！

市では、歩行者や運転手の皆さんが安全に道路を通行できるように、道路の整備を進めるとともに、道路パトロールを行い、随時点検補修を行っています。

もし、道路上に穴等の損傷を発見した時は至急ご連絡ください。

☎市道路建設課（4階） ☎ 31-1128



美里吾平塾講演会

◎内容＝「薩摩剣士隼人に込めた熱い想い」と題し、地域活性化のヒントを探る講演会

◎講師＝外山 雄大 氏（薩摩剣士隼人製作総監督）

◎日時＝6月28日（日） 10:00～12:00

◎場所＝吾平振興会館視聴覚室

◎入場料＝無料

☎美里吾平コミュニティ協議会（吾平振興会館内） ☎ 58-6566



バレエコンサート～ A Review of Ballet X III～またきえつこバレエ発表会～

◎内容＝白鳥の湖より抜粋、ヴァイオリン、ピアノのエキシビジョン

◎日時＝7月5日（日） 15:00～

◎場所＝リナシティかのや3階ホール

◎入場料＝無料

☎またきえつこバレエ

☎ 080-5280-1397

国文祭 先人に学ぶ！大隅のなりた未来！講演会

◎内容＝黒潮文化をひも解きながら、歴史学に通じた豪華なメンバーによる、これからの大隅半島の未来を考える講演会

◎講師

○秀村 選三 氏（九州大学名誉教授）

○原口 泉 氏（県立図書館長）

○東川 隆太郎 氏（かごしま探検の会）

◎日時＝7月12日（日） 14:00～16:30

◎場所＝リナシティかのや3階ホール

◎入場料＝無料

※事前配布の整理券が必要

◎整理券配布場所＝市生涯学習課、市民館 ほか

☎市生涯学習課（6階） ☎ 31-1138

「ライトダウン2015」にご協力ください

環境省では、6月22日（月）から7月7日（火）までの間、地球温暖化対策を実践するきっかけとしてもらうことを目的に、ライトアップ施設や家庭の照明の消灯を呼びかけるライトダウンキャンペーンを実施します。

また、夏至の6月22日（月）とクールアースデーの7月7日（火）を特別実施日として、20時から22時までの2時間程度、一斉消灯を呼びかけています。

ぜひ参加して、地球環境について考えてみましょう。

※ライトダウンにご協力いただける事業所・団体は、「ライトダウン2015」ホームページ（<http://funtoshare.env.go.jp/coolearthday/>）からご登録ください。

☎市生活環境課（5階） ☎ 31-1115



イベント

db スポーツクラブ「DANCE STUDIO D-TRAIN」定期公演発表会

◎内容＝DANCE STUDIO D-TRAIN のストリートダンスとゲストによる舞台披露

◎ゲスト

○坂見 誠二 氏（「ダンス界の神様」と言われるストリートダンサー）

○HyROSSI 氏（MISIA、TRF、May J などの振り付けやツアーダンサーとして国内外で活躍）

◎日時＝6月28日（日） 14:30～

◎場所＝リナシティかのや3階ホール

◎入場料＝2,500円（前売券2,000円）

☎ db スポーツクラブ事務局

☎ 090-1369-0249

国民健康保険被保険者証・後期高齢者医療被保険者証の更新時期です

現在お持ちの被保険者証の有効期限は7月31日（金）までとなっています。

そのため、8月1日（土）から有効の被保険者証を7月中に各家庭へ送付します。

なお、簡易書留や窓口での受け取りも可能ですので、希望する人は7月8日（水）までに市健康保険課へご連絡ください。窓口での受け取りは、7月21日（火）からです。

☎市健康保険課（1階⑤⑥番窓口）

☎ 31-1162

各総合支所市民生活課

国民健康保険「限度額適用認定証」等の更新時期です

現在交付されている「限度額適用認定証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「標準負担額減額認定証」の有効期限は、7月31日（金）までとなっています。

8月以降も引き続き利用する場合は、再度申請を行う必要がありますので、市健康保険課又は各総合支所市民生活課で手続きをしてください。

◎更新期間＝7月27日（月）～8月31日（月）

※新規申請も受け付けます。

◎持参するもの

○印鑑（シャチハタ印は不可）

○国民健康保険被保険者証

○住民税非課税世帯で、過去12か月間に入院日数が通算で91日以上ある人は、領収書等入院日数を確認できるもの

☎市健康保険課（1階⑥番窓口）

☎ 31-1162

各総合支所市民生活課

Health Care

まちの 保健室



- ・風が弱い
- ・湿度が高い
- ※人間の体は、暑い環境での運動や作業を始めてから、3～4日経たないと体温調節がうまく働きません。

こんな人は特に注意

- ・高齢者、幼児
- ・肥満の人
- ・体調の悪い人
- ・持病のある人
- ・暑さに慣れていない人



※高齢者や幼児は、体温調節機能や温度に対する感覚が弱いため、特に注意が必要です。

熱中症の予防法

日傘・帽子、涼しい服装、こまめな水分補給と休憩、日陰を利用して熱中症を予防しましょう。

☎市保健相談センター ☎41-2110

熱中症は予防が大切です

熱中症は、気温などの環境条件だけでなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い日や風が弱い日、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。また、室内や夜間でも多く発生しています。

こんな症状があったら熱中症かも

- ・軽症＝めまい、たちくらみ、筋肉痛、汗がとまらない
- ・中症＝頭痛、吐き気、体がだるい、虚脱感
- ・重症＝意識が無い、けいれん、高い体温、返事がおかしい、まっすぐに歩けない、走れない

こんな日は熱中症に注意

- ・急に暑くなった
- ・気温が高い



ホームページを利用して、
熱中症予防に役立てましょう。

◎環境省熱中症声かけプロジェクト

<http://www.hitosuzumi.jp/> ~ひと涼みしよう~
みんなで、ひと声かけて熱中症予防をしましょう。

◎環境省熱中症予防サイト

<http://www.wbgt.env.go.jp/>
暑さ指数が分かります。

6月・7月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
6月 21日	㊦ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊧ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊨ 西原クリニック	西原1丁目	43-4195
28日	㊩ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	㊪ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	㊫ よしどめ整形外科	川西町	31-1700
7月 5日	㊬ 長崎内科	笠之原町	43-2195
	㊭ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊮ かのかや東病院	笠之原町	42-3111
12日	㊯ 園田クリニック	旭原町	43-8181
	㊰ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊱ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
6月 21日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
28日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	児玉医院	東串良町川東	63-8522
7月 5日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
12日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
6月 21日	あさい歯科	笠之原町	41-5100
28日	あおぞら歯科	西原1丁目	36-5688
7月 5日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220
12日	安代歯科医院	北田町	42-2936

◎テレホンガイドかのや ☎42-4000

週末の休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。

原則として、投薬期間は通常1日分とします。

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。



新

芽のお茶の表紙、懐かしい。

昔の茶摘みは一家総出。祖母の釜炒り茶の家中に拡がる芳香を思い出します。当時は市成村の奨励作物でした。故郷の市成を出発した58年前は農協の製茶担当でした。今も県産茶「ゆたかみどり」を愛飲して居ります。山王どんでも子ども手作りの六月灯、又曾我の傘焼きが村民総出で盛大に賑やかに行われていました。読み進むと昔の鹿屋市を想い出す記事が一杯です。感謝。(大分県在住の愛郷育生さん・83歳・男性)

市では、古くから日乾釜炒り茶の自家製が行われていましたが、明治18年鹿屋村中名に改良製茶伝習所が設置され、教師柿元辰五郎氏等によって製茶の伝習が行われたそうです。

現在、鹿屋市では「深蒸し茶」の産地として、「かのや茶ファンづくりに取り組んでいます。これからもおいしいかのや茶をご愛飲いただき、元氣にお暮らしください。

い

つも楽しく読んでいます。私にはもうすぐ1才の娘がいます。鹿屋で子どもと過ごす場所、イベントがなく家に居る事が多いので…。その様な情報が常にあると嬉しいのです。よろしくお願ひ致します。

(A・Oさん・29歳・女性)

広報かのや5月号の特集で紹介させていただきましたが、リナシティかのやの「つどいの広場りな」は、子どもや親同士が、遊んだり語りあえる楽しい場になっていますので、どうぞご利用ください。今後、多くの市民の皆さんの情報紙となるように努めていきます。

ボ

ケ防止になればと思ひ広報かのやを読んでいます。膝も痛く、病院に行く時以外は家から出る事はあまりありません。人にもあまりあいません。そんな中、2週間に1回届けてもらう広報かのやが楽しみの一つになっています。(85才かめばいさん・85歳・女性)

お便りありがとうございます。ボケ防止なんてとんでもないです。これからも市民の皆さんに愛される広報誌づくりを目指していきますので、いつまでもお元氣にお暮らしください。

月

に2回プラスチックゴミの収集があります。出し忘れてしまおうと2週間置くことになり、とても不便です。一方、燃やせないゴミは少ないと思うので、燃やせないゴミの収集日を、月に1日プラスチックゴミの収集に変更できないでしょうか。(市民の声直行使より)

本市のごみ収集体制は、排出方法や収集回数等について、これまで様々な意見を取り入れながら、現在の収集体制が確立されています。本年度は、資源物の分別徹底を推進するため、不燃ゴミの中に含まれている資源物の調査を開始しております。不燃ゴミから資源物への分別徹底を市民の皆様へ周知するとともに、収集体制のあり方について鹿屋市衛生自治連絡協議会による町内会単位でのアンケート調査も実施する予定です。

今後、社会情勢や生活様式等の変化に伴う収集量の著しい変動が予想される場合、関係機関と協議しながら必要に応じて見直しを行ってまいります。

このほか、複数のおハガキをいただきました。今号で掲載できなかつたおハガキについては、ホームページで公開しています。

※キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.227

市民の皆さんからの お便りを募集

広報紙への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市広報広聴課
「市民のひろば」係

☎ 31-1123



お手数ですが
52円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 広報広聴課
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

ご希望のプレゼント

A ・ B

かのや活動レポート vol.2



今回の報告者
青木 敬介 隊員

こんにちは、吾平町から青木のレポートです。
昨年12月から「世界で活躍できる子供達を育てよう！」をテーマに美里吾平塾を行っています。激変する国際社会の中で、子ども達がたくましく生きていくためには、確かな基礎学力に加え、知的好奇心や問題解決能力、国際感覚、感受性など未来に大きく羽ばたく多様な能力が必要です。この活動で子どもたちの個性と未来を創造していく能力を段階的に育みたいと考えています。

今年度の美里吾平塾講演会の詳細については、P23に掲載していますので、ぜひご参加ください。



▲昨年の美里吾平塾の様子

CloseUp クローズアップ!!

かのやオーケストラは、平成14年に発足した大隅半島唯一の市民オーケストラです。

年1回ずつ行っている定期演奏会とファミリーコンサートを中心に演奏活動をしており、「音楽で大隅半島を元気にしよう」と団員一同頑張っています。現在団員を募集していますので興味のある人は、ぜひ見学に来てください。

※フェイスブックページを公開しています。

<https://www.facebook.com/kanoyaorchestra>

●練習日時＝原則として毎週土曜日 18:30～21:00

●練習場所＝市中央公民館

問 かのやオーケストラ事務局 ☎ 43-3547



Present

応募〆切 7/10 (金)

当選者の発表は、商品引換券の発送を持って代えさせていただきます。

A賞 「かのや薔薇の里」720ml
／3名様
(株)鹿屋大隅地域おこし公社
鹿屋市大手町1-1



さつまいもの甘い香味とすっきりした味わいが特徴。バラをモチーフにしたデザインの焼酎

B賞 「かのやのちから」ばらセット
／3名様
(株)鹿屋健康アグリ
鹿屋市郷之原町15151番地



農薬・添加物不使用で栽培・加工し、バラのエッセンスで熟成させた「黒にんにく」

お便り&メッセージ

✕キリトリ線

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽選・商品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

明日への扉

No.6



Junro Nagayoshi

永吉 潤郎さん

ウクレレの美しい音色は

真剣に向き合ってきた証



上野町にある実家の車庫を改造して作った工房で、月に3本ほどのペースでウクレレを仕上げる。お客様の求めるウクレレになるように、手作りで一つ一つ丁寧に作るのがこだわり。

昭和53年鹿屋市生まれ。鹿屋高校卒業後、平成10年4月に群馬県の高等技術専門校に入学、木工の基礎を学ぶ。卒業後は長野県の楽器職人に師事、平成16年帰郷・独立。工房「ジュンタラ楽音(らくおん)製作所」を構え、ウクレレを製作している。(36歳)

幼い頃から「ものづくり」に興味があり、将来は物を作る仕事をしたいと思っていたので、高校時代に音楽に興味を沸いてギターが欲しくなった時、私の場合は、「ギターを作りたい！」という方向に自然に意識が向かいました。

高校卒業後、しばらくは自動車工場で仕事をしてお金を貯めながら、職人さん巡りをしていましたが、ある職人さんのアドバイスがきっかけで、木工の専門学校に通うことに決めました。

家具づくりの専門学校でしたが、木工の基礎を学ぶことができ、人の貴重な出会いも得られました。卒業後に師事した師匠との出会いも、専門学校時代に学校の卒業生が紹介してくれたのが始まりです。

師匠は、マンドリン製作が専門だったのですが、注文を受ければ来るもの拒まずでギターでもウクレレでも何でも製作していました。そんな中で、次第にウクレレの魅力に惹かれていったのです。「給料は要らないから弟子として置かせてください」と言って飛び込んだので、無給でしたが、食事や住居などの面で大変親切にいただきました。

一年半の弟子修行の後、アルバイトをしてお金を貯めながら、道具を揃えたり、試作品を作ったりの生活を

を過ごし、二十五歳で帰郷しました。地元を選んだのは、ひっそり、かつしっかりのめり込んで作れると思うからです。工房を構えて以来、物理的にも精神的にもつらい時期がありました。二年くらい前からようやく落ち着いて前向きに取り組めるようになった気がします。

現在はお陰様で、東京と大阪の楽器店から定期的に注文をいただいています。ただ悩みは尽きません。完璧など無い世界ですから、新しいことをしたいという欲求と、いざやると売れないかもしれないという不安…。常にそんな葛藤の中でウクレレを作っています。

振り返ってみると、専門学校時代の先生、師匠、楽器店の経営者等、これまで奇跡的な様々な出会い・縁のお陰で、こうして今があるのだとつくづく感じます。

「若いうちにいろんなことをやって、その中から道を見つけなければいよいよ」と昔よく言われましたが、若い時から何でもいいので二つのことをしっかり取り組んだほうがいいと私は思っています。

将来は鹿児島に豊富にある竹でウクレレを作れたらいいですね。そして良い作品を作ること、お世話になった人たちに少しでも恩返しをしていけたらと思います。

地域の皆様が **みんなが立派にお葬儀を行えますように!**
会員です! ~そんな地域になりますように~

まごころ葬 **98,000円**
(仏事、神事を行わず親族のみでまごころをもって送る葬儀です。)

家族葬も **194,000円**
一般葬も プランのみ

斎場使用料・遺影写真・棺・骨つぼ・位牌 **無料**
病院お迎え・通夜、火葬場の手伝い・役場手続き

24時間受付 お気軽にお問い合わせください

家族葬の **池田屋** 田崎斎場 鹿屋市田崎町108
ハイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8

☎ **0994-44-4440** 葬儀相談係 池田 成利

いつまでも、自分らしく…。
そんな思いを大切にできるホームを目指して

大隅地域の中心地にある住宅型有料老人ホーム

サニーハウス鹿屋

株式会社 ライフクリエイト

〒893-0064 鹿児島県鹿屋市西原2丁目34番21号 受付時間/9:00am~6:00pm(毎日)
TEL (0994)41-1211(内) FAX (0994)41-2255
E-mail info@e-sunnyhouse.com
URL <http://www.e-sunnyhouse.com>

入居相談室 **0120-419-113**

**福祉斎場は事前相談すると
金利手数料0円の分割払いOK!**

観音福祉斎場 鹿屋市新生町
大崎福祉斎場 曾於郡大崎町
細山田福祉斎場 鹿屋市申良町細山田

【最高に充実した親族控室】

3斎場すべて100名収容ホール **¥200,000~**

私どもの福祉斎場(観音・細山田・大崎)は上記の金額と最高の設備の斎場で故人様を立派にお見送りすることができます。
ふくし葬儀社支配人 真角 浩一

お葬式のご依頼・ご相談・お問い合わせは
☎ **0120-599-059**

株式会社 **上村葬祭** 本社 鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4
(青山斎場敷地内)

デザイン スタジオ アッシュ
Design Studio **「H」**
<http://dsh.link>

Web × Design × Photo × 広告

拡げる こだわる 魅せる 伝える

鹿児島県内の店舗・企業様の広告宣伝を『TOTAL SUPPORT』
TEL 0994-45-6603 担当 末原 洋平 鹿屋市寿 5-10-6

つながいのち、つながるころ。

池田葬祭では

いかなる「お葬式」でも対応させていただきます

家族葬 **¥176,000~**

お葬式の事前相談・ご依頼・など、お気軽にお問い合わせくださいませ。
池田葬祭(24時間 365日対応) 鹿屋市王子町 3967-7
☎ **0994-40-4444**

風の村へのお誘い

〈資格取得〉

風の村
働きませんか
(託児所完備)
入居しませんか
(お安くなりました)

毎月1日 随時受付(通信制)

第5回介護職員初任者研修 6月開講

上記の全ての資格は風の村で働きながら取得できます。
医療・緩和ケア・介護・看護の必要な方
生保の方も全て受け入れ可能

風の村 計画

住: 高齢者住宅(風の城・風の舞)
医: 在宅療養支援診療所・訪問看護
介: 通所介護・訪問介護
福祉サービス: 居宅介護支援・ボランティアなど

鹿屋市野里町2485番地 TEL0994-36-6000 FAX0994-36-6001
風の村へようこそ 検索 詳細はホームページでご確認ください。

広告のひろば
(株)新生社印刷
☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市広報広聴課になります。お気軽にお問い合わせください。